

JPWA会員が選んだ

2012年業界十大ニュース、 業界川柳ベストテン

第1位 流通改善第三ラウンド会長声明を発表、単品単価交渉本格化

第2位 安全・安心の流通に向けて医療用医薬品バーコード表示が前進

第3位 一般名処方により後発医薬品の使用率が高まる

第4位 消費税増税決定、価格交渉への影響懸念

第5位 便益労務提供改善の取り組み進展

第6位 iPS細胞研究の山中教授 ノーベル賞受賞

第7位 薬価基準改定、診療報酬・介護報酬の同時改定

第8位 IFPWカンクン総会で日本卸の存在感高まる

第9位 生活習慣病薬初のスイッチOTC化

第10位 6年制薬剤師が初めて社会へ

2012年
業界十大
ニュース

本年を振り返りますと、さまざまなニュースがありました。4月には関越道で高速バスが防音壁に衝突し7人が死亡するという悲惨な事故が発生し、高速ツアーバスの運用見直しが図られました。5月には日本において25年ぶりとなる金環日食が観察されました。7月にはイギリス・ロンドンにおいて第30回夏季オリンピックが行われ多くの日本人が活躍しました。また、8月から9月にかけて中国、韓国との間で領土問題が発生し、反日デモなど、外交や経済に大きな影響を与えています。10月にはノーベル賞の受賞者が発表され、iPS細胞の研究で京都大学の山中伸弥教授が選ばれました。一方、東京スカイツリーや東京駅、大型商業施設などが相次ぎ開業し大勢の観光客で賑わっているところです。また、ロシア、アメリカ、中国など世界各地でその国の指導者選びが行われま

したが、日本や韓国ではこれから選挙が行われます。

一方、医薬品業界では、2010年4月に試行的導入された新薬価制度「新薬創出・適応外薬解消等促進加算」は試行導入の継続となりました。また、消費税増税に伴い、中医協に消費税分科会が設けられ、社会保険診療における消費税等の取扱についての協議が行われているところです。

このように今年もいろいろなニュースが駆け巡りましたが、それらの話題を中心に例年同様、「業界十大ニュース」「業界川柳ベストテン」を募集しました。今年の川柳のお題は「iPS細胞」「スマホ」「医療と介護の同時改定」「一般名処方」「流通バーコード」「流通改善第三ラウンド」「脱原発」「スカイツリー」「不正受給」としました。11月下旬に締め切り、厳正なる審査の結果、ここにベストテンを発表します。

2012年 業界川柳 ベストテン



第1位

急配で納めた商品これ返品

(講評)医薬品卸の各支店・営業所の使命と現実を風刺した川柳です(広報・研修委員会)

第2位

今度こそそうは問屋が卸さない

第3位

一般名お互い迷う受発注

第4位

自主規制 宴会部長の出番なし

第5位

できません 大幅値下げと労務提供

第6位

差別化を図ってみるも価格のみ

第7位

記憶力再生してよ iPS

第8位

待ち時間 スマホで遊ぶご老人

第9位

かみさんに飲み会があると不正受給

第10位

お小遣い 消費税分減らすわよ